

平成24年度第5回国立大学法人宮崎大学役員会議事要旨

日 時 平成24年7月26日(木) 15:10～16:05
場 所 宮崎大学事務局大会議室(事務局棟4階)
委 員 菅沼学長、原田理事、岩本理事、松ヶ迫理事、日野理事(欠席:池ノ上理事)
オブザーバ 菊地副学長、村岡副学長、堀井副学長、丸山副学長、高山監事、肥田木監事
列席者 園邊企画総務部長、中村財務部長、森山施設環境部長、徳丸学生支援部長
瀬戸山研究国際部長、上村情報図書部長、羽生医学部事務部長
原総務課長、龍元秘書広報課長、中原企画評価課長、道鬼人事課長
比江島財務課長、三好研究推進課長、宮崎教育文化学部事務課長
横山工学部事務課長、福留農学部事務課長 外

議事要旨の確認

【資料1】により、平成24年度第4回役員会の議事要旨(案)の確認があり、原案どおり承認された。

議 事

1. 再審査委員会の審査結果について

学長から、【席上配付資料】により、4月26日開催の役員会で元教育職員については懲戒解雇処分に相当すると審議決定し、退職手当を支給しない旨通知していたが、同人から不服申立があったため、再審査委員会を設置し審査を行った旨の説明があった。

引き続き、原田理事から再審査委員会での審査経緯、結果等の説明があり、審議の結果、元教育職員の申立は却下し、4月26日開催の役員会における決定は妥当とすることで承認された。

2. 「科学研究費助成事業(科研費)」獲得のための方策について

原田理事から、【資料2】により、大学研究委員会で検討された「科学研究費助成事業(科研費)」獲得のための方策(案)について説明があり、審議の結果、承認された。

また、学長から、科研費の採択率、採択額について全国平均を上回るよう、まずは各学部等で具体的方策を立て、採択率向上に努め、大学研究委員会において引き続き、全学的に細かな分析を行う必要がある旨の発言があった。

報告事項

1. 平成24年度における中期目標・中期計画の実施等に係るスケジュールについて

菊地副学長から、【資料3】により、平成24年度における中期目標・中期計画の実施等に係るスケジュールについて報告があった。

2. ハラスメント等事案に対する再発防止のための改善策について

原田理事から、【資料4】により、ハラスメント等事案に対する再発防止のための改善策を策定し、各学部等に対して、改善策の該当する項目について、具体的な対応策を講じ、8月末までに報告してもらうこととした旨の報告があった。

3. 法令遵守の推進のための取組計画について

企画総務部長から、【資料5】により、平成24年2月23日付け学長決定の本学における法令遵守の推進のための方策に基づき、平成24年度における取組計画を取りまとめた旨の報告があった。

4. 日向市と国立大学法人宮崎大学との包括的連携協定について
堀井副学長から、【資料6】により、日向市と国立大学法人宮崎大学との包括的連携協定について、7月6日に日向市役所にて協定を締結した旨の報告があった。
5. 国立大学法人宮崎大学と国際協力ネットワーク宮崎との包括的連携協定について
丸山副学長から、【資料7】により、国際協力ネットワーク宮崎との包括的連携協定について、7月18日に本学にて協定を締結した旨の報告があった。
6. 争訟事件の判決決定について
医学部事務部長から、医学部附属病院における争訟事件について報告があった。
7. 統合10周年記念事業について
学長から、【資料8】により、宮崎大学統合10周年記念事業への協力について、発起人一同から教職員宛に依頼する旨の報告があった。
8. 第4回教育研究評議会について
学長から、本日開催された第4回教育研究評議会の主な議事の概要等について報告があった。

次回の役員会について

学長から、次回の役員会（戦略会議）は、9月6日（木）14時40分から、また、定例役員会は、9月27日（木）15時からの開催予定である旨併せて報告があった。